

下館ロータリークラブ会報

2010年3月3日 2163号から抜粋

会長挨拶 奥沢裕二 会長

先日、日曜日早朝無事帰国いたしました。瀧田団長と会員のほか参加者は奥様方、古河東RC、古河RC、設備技術者で、ネパールに人道的・教育的支援を実施し確認をして任務を果たして来ました。記念事業の一つにネパールの子供達に水道設備プレゼント「命の水」設置は下館ロータリークラブの世界平和を願う素晴らしいWCS（世界社会奉仕）です。式では水浄化装置、流し場の蛇口の序幕テープカットを2校で行い、またそれぞれ子供達に学用品、水筒を授与してきました。後ほど、その時の状況を概略お話しします。先々週のIMに多数会員のご参加ありがとうございました。永井PGの職業奉仕に関する有益な講演があり、また米山奨学生の抱負と感謝の気持ちが伝わったプログラムが組まれておりました。

浄水設備引渡し式典・奥沢会長挨拶

ナマステ！

下館ロータリークラブを代表して一言ご挨拶申し上げます。

世界で最初に太陽が昇る我が日本国と世界の屋根と呼ばれるヒマラヤの山々を有するネパール国は6千キロを隔てた遠い国であります。私共下館ロータリークラブと当地を代表するカスタマングラッパロータリークラブは2004年にツインクラブとなりました。これは、カスタマングラッパRCのチャーター会長であられるガジェンドラ・シュレスタさんと我々下館RCの新井和雄理事が共通の友人である麻生太郎前日本国総理大臣の御引合せにより実現したものであります。以後、ネパールのためになる効率的な奉仕活動を行うため、お互いのクラブを訪問しあい友好を深め、ネパール国が自らやるべき事、日本国がODAとしてやるべき事、そしてロータリークラブがやるべき奉仕活動をよく吟味した結果、ロータリークラブとしては当校を初めネパール各地で教育の支援やポリオ撲滅活動をしてまいりました。今日では我々の活動に国際ロータリー第2820地区の多くのロータリークラブが共同参加し、この奉仕活動を通じて茨城とネパールの友好の気運はますます高まっております。本日は、我々が支援する生徒の皆さん並びに関係各位に実際にお目にかかれ、このうえない感激でございます。私は今回2回目のネパール訪問ですので、皆さんと益々交流を深め、またネパールの美しい景色や伝統文化を心に焼き付けておきたいと思っております。ここにおられる生徒のみなさんは将来に渡り全ての分野で無限の可能性を秘めております。どうか、我々の支援を役に立てて楽しく勉学に励み、また運動し、健全な精神を養い、将来ネパールのリーダーとして活躍する日が来る事を祈念申し上げます。ご関係の皆さん、子供たちは世界共通の財産であることを認識して成長を見守ろうではありませんか。



浄水設備引渡し式典・瀧田団長挨拶 ジャナウダヤ小学校

ただ今ご紹介いただきましたネパール訪問団団長の瀧田です。

はじめに、このような盛大な歓迎をいただき訪問団を代表して心から感謝申し上げます。

ネパールは我々日本人にとって遠く離れた国ではありますが、日本人の8割以上が崇拝するお釈迦様生誕の地でもあり、宗教・文化・平和主義・農耕民族である事など共有するものが多い国でもあります。私は今回はじめてネパールを訪れました、まだ到着したばかりであります、街の様子や皆さんの顔を拝見すると、はじめて来たのに、なんか懐かしい、優しい気持ちに包まれたような気分さえしております。我々、下館ロータリークラブとカスタマンダップロータリークラブは、2004年にツインクラブとなり毎年ネパールの子供達のために奉仕活動を行っております。学用品やスポーツ用品の支援が中心ですが、この建物、茨城講堂は2008年に日本の21のロータリークラブとカスタマンダップロータリークラブの協力の下完成したのです。

そして今回のプロジェクトは、皆さんに安全な飲料水を提供するための浄水設備の設置であります。どうか皆さん、おいしいお水を飲んでみてください。我々、下館ロータリークラブとカスタマンダップロータリークラブの行ってきた事業は、ロータリークラブの奉仕活動において、日本とネパール間のモデルケースになるものと確信しております。今回の成功が多くのロータリークラブ、NGO、NPO、の活動に刺激を与えより一層両国間の繋がりが深まって行く事を切に願う次第です。この学校に学ぶ生徒の皆さんは、ネパールの子供であります、我々多くの日本人の支援する子供達であり、地球の宝であります。元気に勉強し遊びすくすくとたくましく育ててください。我々は日本からいつも見守っています。どうぞ本日ご参列いただきましたご関係の皆様もこの子たちに変わらぬご支援をお願い申し上げます。

最後になりますが、ネパール国の益々の繁栄と皆様方のご多幸を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

ネパールでの事業報告 奥沢裕二 会長

1. マッチンググラント

事業内容：3つの小学校に浄水設備を設置する。

システム概要①井戸を掘り水をポンプアップし、1次受水槽2tに貯水。

②浄水装置で除菌・除濁(0.01 μ m 中空糸膜)し清水槽へ。

③水飲み場に5つの蛇口を設置。

動作確認：2月18日午後、下館RC、カスタマンダップRC、2820地区山崎ガバナーエレクト、3292地区サキャガバナー、日本大使館谷本書記官にて確認、5つの蛇口から水が出て飲んでみた。

引渡し式：生徒200名、関係者役100名、外部聴衆者約50名の中装置のテーブルカットし、引渡し式を行った。校長先生やサキャガバナー、瀧田団長、奥沢会長の挨拶中、学校関係者や外部聴衆(学校の近所の人々)には、涙を流す者が多くいた。

2. W C S (2009-2010)

事業内容：6つの小学校と1つの盲学校に学用品を贈呈する。

実施状況：2月18日、ジャナウダヤ小学校(通称茨城の学校)とスラムット小学校の2ヶ所で下館RC訪問団が子供達に学用品を手渡した。

水筒の贈呈：浄水設備を設置した学校で、下館RC訪問団から水筒を贈呈した。安全な飲み水を一杯につめた水筒を首から掛けた子供達が、我々が見えなくなるまで手を振って追いかけてきた。

4. 大使館へ報告：谷本書記官の立会いの下、今回の事業が全て滞りなく完了したことを日本国特命全権大使の水野達夫閣下に報告した。定期的に進捗状況を確認し、事業に協力頂いた事へのお礼を述べた。



記念に頂いた銅像



引渡書



カスタマンダップRCのパナー